

第2回伊勢市郷土資料館基本計画策定委員会 議事概要

〔日 時〕 令和6年1月26日（金）午後1時30分～午後3時30分

〔会 場〕 伊勢市役所本庁東館4階 4-2会議室

〔出席者〕 <委 員>全委員出席（7名）

<関係者>株式会社トータルメディア開発研究所

<傍聴者>2名

<事務局>情報戦略局次長、文化政策課長、同課長補佐

〔議事概要〕

1. あいさつ

委員長あいさつ

2. 説明事項

（1）令和4年伊勢市観光客実態調査結果の紹介（資料1）

<質問・意見と応答>

・ご遷宮の年に来場者が急増し、コロナで急下降したことは肌感覚で分かるが、ご遷宮からコロナまでの観光客そのものの推移は示されないのか。

⇒直近のもののみ提供

（2）令和4年度伊勢市市民アンケート集計結果の紹介（資料2）

（3）市内の博物館等文化施設等について（資料3）

（4）旧伊勢市立郷土資料館の概要（資料4）

<質問・意見と応答>

・展示面積442㎡は収蔵庫が含まれているか。

⇒展示室のみ

・多目的ホールやA室、B室の壁を取り払うことは基本的にはしないという方針か。

⇒基本的な方針というわけではない。

・壁を抜いて展示スペースを拡大することも可能か。

⇒建物の構造にも影響するため調査する必要がある。

（5）収蔵資料について（資料5）

<質問・意見と応答>

・資料目録の資料は実際に確認したか。

⇒今回の資料提供にあたっては確認していない。

3. 審議事項

（1）基本構想について（資料6）

<事務局>

前回委員会の意見を踏まえた修正案の説明

<質問・意見と応答>

- ・「2. 背景」のところで、いせ市民活動センター北館を整備することの必然性について、もう少し市民の方の視点に立った加筆が必要ではないか。また、組織体制や運営方法についてはどうするのか。

⇒組織体制・運営体制については基本計画の中で考えていきたい。

- ・「1. 施設の概要」の展示面積が非常に大きく感じる。書き方を見直すべき。あと、最終ページの「他の博物館」という表現は、一緒に連携していくという考え方にあっていない。
- ・「他の」という表現は「市内の」に直してもらったら良い。面積の表記には「展示可能面積」を示してほしい。

(2) 基本計画について(資料7)

<トータルメディア>

概要説明

<質問・意見と応答>

- ・企画展と自然史の取り扱いについての課題。以前の郷土資料館には自然史の展示はなく、当然標本資料もそんなにない。
 - ・市民活動センター2階を利用する案としては、よくできたアイデアだと思う。しかし、反時計周りの回り方をしていくときに、キャプションの置き方等いろいろ難しいかもしれない。
- ⇒懸念点として、車椅子の方等、ユニバーサル動線というのが課題になると思っている。
- ・右回りか左回りかとどっちが良いのか。
 - ・絵巻等を展示する際には右から左に展示する。MieMuさんは逆回りになっている。どちらも一長一短あるので難しい課題。
 - ・施設は有料と無料のどちらで考えているか。

⇒検討中

- ・ミュージアムショップは作るのか。
- ⇒何かしら物販は考えていきたい。過去の特別展図録等は必須と考えている。
- ・受付とショップを兼ねている館もあるので、別の面積を取らなくても十分可能かと思う。
 - ・企画展示室と自然史分野の取り扱いについて、事務局はどのように考えているのか。
- ⇒企画展示室のスペースはぜひとも備えたい。自然史の取り扱いについては、収蔵が皆無ではないが、なかなか充実した展示にはつながりにくい。要検討としたい。
- ・改正博物館法のなかで資料のデジタル化が位置付けられているが、この整備とは別に博物館として行っていくつもりか。
- ⇒劣化が危ぶまれる造船資料等は、現在も継続的にやっている。その他の資料も含めて、状況を見極めながら今後計画していかなければならないと考えている。
- ・ユニバーサル対応について、お手洗いは改修工事に含まれないのか。
- ⇒トイレも改修対象として考えていきたい。

- ・レファレンスサービスは、最低でも三重県史一式とか伊勢市史一式が必要。
- ・展示準備室のスペースは意外と必要。
- ・日光が入る場所を企画展示スペースに充てるのは難しい。

4. 連絡事項

- ・第3回委員会

⇒2月27日（火）午後1時30分～